有限会社キングショップ誠屋

埼玉県鶴ヶ島市

http://www.k-makotoya.net/



店舗概要

創業年 1980年(昭和55年)

売場面積 115.5 ㎡(35.0 坪)

従業員 4.0人

営業時間 (月・火・木・金)

10:00~19:00 (土・日・祝)

10:00~20:00

定 休 日 水曜日

商品構成

• 日本酒 43.0%

• 焼 酎 20.0%

・ビール 12.0%

・その他 25.0%

経営方針

- ・お客様を第一に考え、お客様のニーズに合った地域密着型の店舗として地元に愛される商品提供を 行う
- ・酒専門店として、高級・人気商品の取り揃えを充実させる。
- ・無借金経営を心がけ、経営基盤を築きお客様に安心できる商品提供を行う。
- ・地場産業盛り上げのため、地域ブランド商品の提供を行う。

こだわりの品揃えと酒蔵ツアーで顧客を囲い込む酒販店

お客様の声に応える豊富な品揃えと特色あるお酒の品揃え

日本酒 250 種・焼酎 350 種、専門店としてお客様の声に応えることができる品揃えを行っている。特に日本酒は代表者が自ら蔵元や全国各地の試飲会・鑑評会に赴き、味を確かめ、自信を持ってお客様に提供できる銘柄商品を調達している。蔵元からの直接仕入であるため、安価に仕入れることができ、販売価格も安価に抑えることができている。蔵元では経営者の顔、製造担当者、設備の状況、品質管理を自分の目で確認し、お客様に安心できる商品の調達に勉めている。

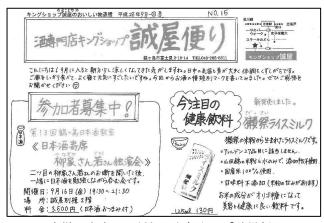
特に親密な信頼関係を構築できた蔵元からは、季節限定商品や通常ルートでは入手困難な人 気商品などを取り寄せることができている。取り扱っている商品はオリジナル情報誌「誠屋便 り」とホームページ及びブログでも積極的に紹介している。ホームページ上でのオンラインショッピングも可能である。

地域ブランドとオリジナル商品を開発しふるさと納税に一役

鶴ヶ島には特産品と呼べる商品はお茶ぐらいしかなかったが、そのお茶も「狭山茶」であり「鶴ヶ島茶」を名乗ることはできなかった。ふるさと納税を始めるにあたって、新たな「特産品」探しが市役所内で始まった。この要請に当店も応えることにした。一つは地元産の小麦を使って生産した地ビール「龍神ビール」である(現在は「雨乞いビール」として販売中)。半信半疑で販売を始めたが、ふるさと納税分だけで3万8千本を出荷している。もう一つはオリジナル日本酒「脚折雨乞龗(おかみ)」と「鶴九皐(つるきゅうこう)」である。両者ともふるさと納税しないと飲むことができない日本酒である。前者は鶴ヶ島で4年に一度行われる神事「脚折雨乞」にちなんで命名された。後者は炭酸入りのスパークリング日本酒である。地元小説家が主催する「鶴ヶ島まちおこし実行委員会」と連携して、歴史上の人物にちなんだ「利き酒会」や落語寄席の開催等も行っている。

オリジナル情報誌「誠屋便り」とイベントでファンづくり

こだわりの酒を、より親しみやすくするために、造り手の思いを飲む方に伝え、その酒を飲むことが誇りに思えてもらえるよう販売促進に様々な工夫を行っている。その一つが月1回発行しているオリジナル情報誌「誠屋便り」である。「キングショップ誠屋のおいしい物通信」と題して季節商品の紹介を行っている。店舗配布だけでなく、ポスティング配布も行っており、当店のファンづくりに役立っている。二つ目は定期的に開催している「蔵元ツアー」である。特に密接な関係を築くことができた蔵元が受け入れを行ってくれる。一緒に行くことによってお客様の連帯感と店とお客様の一体感が醸成されている。蔵元もお客様の生の声を拾うことに役立てている。三つ目は利き酒会と試飲会である。季節のお酒や話題のお酒を飲み比べする会であるが、お客様と情報を共有することができお客様の組織化に貢献している。この他店舗内では試飲もでき、焼酎の秤売りコーナーも設けている。ここではお薦め焼酎の販促も行っている。また、季節商品陳列コーナーもあり、季節に応じた商品提案を行う等、企画販売を実施している。



お客様に当店のこだわりを伝える「誠屋便り」



豊富な品揃えと店内の焼酎秤売りコーナー